

◆卓話者紹介

森 啓一 会員担当



昨年3月に卓話をしましたが、10ヶ月後に再び卓話があたりました。
今回は、となみ青年会議所、理事長の松本誠一氏にお願いしました。
私も、30年前に理事長をさせて頂きましたが、そのときのことが思い出されます。

○卓話 「決意」

(社)となみ青年会議所理事長 松本誠一氏



私は、第40代目の理事長になります。

1970年に創立して、40年になります。総会を1月11日に行いました。その時の総会資料に今年度の基本方針などを、述べさせて頂きました。今年度のスローガンを「決意」にさせて頂きました。現在の社会情勢の中、私たちが忘れていないものがないのか、考えました。私たち一人一人の心の中にある、何かが一歩前に出ないのではないかと思います。現在88名の会員がいますが、私たちは《光り輝き続けるとなみ野の実現をめざして》というテーマをつけました。

《基本理念》

一人ひとりがこのとなみ野で生きていくことに感謝し、魅力あふれる郷土づくりの責任を担う

《基本方針》

1. 先人の功績に感謝し、先駆者らしく更なる発展への挑戦
1. 光り輝く子供達の夢の彩づけ
1. 若手経済人として地域経済発展の新たな行動
1. となみ野の地域に根ざした若き同志の拡大
1. 存在意義を探究しつづけるコミュニティーの変革
1. J C I, 日本 J C, 北陸信越地区への参加及び出向者支援、並びに富山ブロック協議会への前面協力

○ 先人の功績に感謝し、先駆者らしく更なる発展への挑戦

40周年を迎える本年は、現在まで多方面で活躍されている先輩諸兄と青年会議所の歴史に感謝しこれまでの活動を振り返ります。その時々活動について検証を行う事で、社会は何を私たちに求めているのか、どの方向へ向かうのかを若き先駆者としての責任を果たすべく、となみ野の地域開発や人間力開発の方向性を見出し、更なる発展へ青年会議所らしく挑戦してまいります。

○ 光り輝く子供達の夢の彩づけ

小学生には「夢の光を放つ体験」を中学生には「夢の輝きを増す体験」の場を提供することにより、となみ野の子供達と共に将来の夢を語り、夢を抱き、夢の実現に繋がる事業を展開してまいります。必ずや、自分たちが描いた夢と希望を忘れることなく、明るい豊かなとなみ野の未来を彩る大人に成長していくことと確信します。

○ 若手経済人として地域発展への新たな行動

- 1 ビジョンを明確に示し、夢を与える
- 2 ビジョンを達成する方法を具体的に示す
- 3 一人ひとりに合った目的、目標を与える
- 4 いざというとき率先してリスクを背負う

○ となみ野の地域にねざした若き同志の拡大

となみ野から高き心意気を持つ同志の発掘に全力を注ぎます。そして青年会議所活動を共にを行い、互いに磨きあい、光り輝きあうことで組織の活性化と会員同士の資質の向上に繋がると考えます。

○ 存在意義を探究しつづけるコミュニティーの変革

コミュニティー委員会の原点に立ち返り、となみ青年会議所としてのコミュニティーの必要性と自らの存在意義を高めつづける活動とを再認識し、時代に求められるコミュニティーのあり方を探究します。

○ J C I, 日本 J C, 北陸信越地区への参加及び出向者支援、並びに富山ブロック協議会への全面協力

本年は、10年ぶりに富山ブロック協議会会長を輩出いたします。富山ブロック協議会と社団法人となみ青年会議所は一心同体となって、富山ブロック協議会会長をはじめとする出向者をいたるところで結束し支えて行くことを約束いたします。

(今回の担当 西村 孝)

